

あなたの声を…

# こら

第81号

2019年5月

## 議会だより



西小学校新一年生の学校での様子



甲良町のキャラクター  
ココラちゃん

◎審議内容	2
◎予算・決算常任委員会	4
◎臨時会・議長副議長あいさつ	7
◎一般質問	8
◎町の元気もの	16

# 平成31年度 予算決まる!

一般会計予算 39億8,844万円  
 特別会計予算 26億1,231万円

31年3月定例会は、3月6日から20日までの15日間の会期で開催し、議案26件、発議2件、その他1件を審査し、審査の結果は、可決25件、否決3件であった。一般質問は、3月6・7日に8人が行った。

## 審議内容

### 議案 (26件)

#### 条例改正・制定関連

- 地方自治法第96条第2項の規定による議会の議決すべき事件に関する条例の一部改正  
 本町における総合的かつ計画的な行政運営を図るため基本構想定を変更または廃止事項の改正  
 賛成全員
- 甲良町総合計画策定条例  
 町の総合計画の策定に関する必要事項を定める  
 賛成全員
- 甲良町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正  
 勤務時間以外の時間における勤務規則を定める  
 賛成全員
- 甲良町職員の給与に関する条例の一部改正  
 職務分類名称の改正  
 賛成全員
- 甲良町子育て応援金支給条例の一部改正  
 条例の目的における対象者文言の改正  
 賛成全員
- 甲良町長寿祝金条例の一部改正  
 祝い金の支給対象者年齢の縮小  
 賛成 (西川、阪東、野瀬、田中、岡田)
- 甲良町下水道事業給水条例の一部改正  
 給水装置の検査等に関する措置内容の追記  
 賛成全員
- 甲良町水道事業布設工事監督者の配置基準および資格基準ならびに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正  
 反対 (西澤、建部、木村、宮崎、山田裕、山田充)  
 布設工事監督者、水道技術管理者の資格に関する要件の変更  
 賛成全員
- 甲良町温水プールおよび甲良町一般入浴施設  
 賛成全員
- 下水道事業特別会計  
 賛成全員
- 国民健康保険特別会計  
 316万円減額  
 賛成全員
- 後期高齢者医療事業特別会計  
 564万円減額  
 賛成全員
- 介護保険特別会計  
 114万円追加  
 賛成全員
- 墓地公園事業特別会計  
 39万円追加  
 賛成全員

### 30年度補正予算

「香良の湯」の指定管理につき、議決を求める指定管理者、指定管理期間の変更に伴う議決  
 賛成全員

31年度予算

285万円減額  
賛成全員

○一般会計

40億2344万円

賛成

(木村、宮崎、阪東、野瀬、田中、岡田)

反対

(西澤、建部、西川、山田裕、山田充)

○国民健康保険特別会計

9億674万円

賛成

(建部、西川、木村、宮崎、阪東、野瀬、山田裕、山田充、田中、岡田)

反対

(西澤)

○後期高齢者医療事業特別会計

7247万円

賛成

(建部、西川、木村、宮崎、阪東、野瀬、山田裕、山田充、田中、岡田)

反対

(西澤)

○介護保険特別会計

8億5453万円

賛成 (西川、木村、宮崎、阪東、野瀬、田中、山田裕、岡田)

反対 (西澤、山田裕、建部)

○墓地公園特別会計

148万円

賛成全員

○住宅新築資金等貸付事業特別会計

1773万円

賛成全員

○土地取得造成事業特別会計

100万円

賛成全員

○下水道事業特別会計

4億9395万円

賛成全員

○水道事業会計

2億6441万円

賛成全員

○一般会計予算修正動議

発議 (2件)

当初予算より1億3158万円減額し総額38億9186万円とする。

役場、保健福祉センター改修工事および北落定住自立推進費(北落、七郎平邸関連事業) 1億3000万を6000万円に減額。子育て応援、出産祝い金の社会福祉費の家庭支援事業を1780万円から2405万円に増額。

賛成 (西澤、建部、山田裕、西川、山田充)

反対 (木村、宮崎、阪東、野瀬、田中、岡田)

○一般会計予算修正案

当初予算より3500万円減額し、総額39億844万円とする。

定住自立推進費(北落、七郎平邸関連事業)を減額。

賛成 (木村、宮崎、阪東、野瀬、田中、岡田)  
反対 (西澤、建部、西川、山田裕、山田充)

31年度各会計当初予算

(単位：千円)

	会計名	H31年度	H30年度	前年度増減率
一般	一般会計	4,023,440	3,989,000	0.9%
	修正後一般会計	3,988,440	3,989,000	△0.0%
特別会計	国民健康保険事業	906,738	952,980	△4.9%
	後期高齢者医療事業	72,471	75,421	△3.9%
	介護保険事業	854,528	836,550	2.1%
	墓地公園事業	1,482	1,477	0.3%
	住宅新築資金等貸付事業	17,734	15,741	12.7%
	土地取得造成事業	1,002	3,002	△66.6%
	下水道事業	493,953	472,969	4.4%
	水道事業会計	264,409	288,011	△8.2%
	(収益的収支)	195,436	200,560	△2.6%
	(資本的収支)	68,973	87,451	△21.1%
	特別会計予算合計	2,612,317	2,646,151	△1.3%
	総予算合計	6,635,757	6,635,151	0.0%
	修正後総予算合計	6,600,757	6,635,151	△0.5%



# 予算決算常任委員会審査報告

本委員会に付託された30年度一般会計補正予算・31年度一般会計予算および特別会計予算10件を審査し、可決9件、否決1件であり審査経過【要約】は次のとおり。

3月8・11日

## 一般会計

### 30年度一般会計補正

Q 児童措置費の児童手当が1017万5千円減額の理由は。

A 児童手当の対象者数は見込みで計上しており、転出や出生数の減による減額。

Q 保健衛生総務費の各種がん検診委託が100万円減額の理由は。

A 受診者の減少によるもので、対象者には個別受診勧奨を行っているが、女性ががん検診は2年に1回であり、受診者の多い年少ない年が交互にある

こと、継続受診者が増えないことが原因。

### 31年度一般会計

#### 【歳入の部】

Q 法人税4466万6千円は、前年に比べ75万4千円減額されている理由は。

A 景気の落ち込みによるもの。

Q 町たばこ税3559万6千円は、前年に比べ440万4千円減額されている要因は。

A 禁煙者が増えたことによるもの。

Q 環境性能割交付金、子ども・子育て支援臨時交付金の趣旨と使い道は。

A 環境性能割交付金は消費税が引き上げられる10月を機に、これまでの自動車取得税交付金が廃止され10月からその代わりに導入される交付金であり自動車取得税のグリーン化機能を維持・強化を目的とし一般財源に充てる。また、子ども・子育て支援臨時交付金は、消費税の引き上げに伴い、10月からの幼児教育・保育無償化に係る初年度の減収を全額国費負担とする交付金で、保育園費と幼稚園費に充当する。

Q 環境性能割交付金、子ども・子育て支援臨時交付金の趣旨と使い道は。

A 環境性能割交付金は消費税が引き上げられる10月を機に、これまでの自動車取得税交付金が廃止され10月からその代わりに導入される交付金であり自動車取得税のグリーン化機能を維持・強化を目的とし一般財源に充てる。また、子ども・子育て支援臨時交付金は、消費税の引き上げに伴い、10月からの幼児教育・保育無償化に係る初年度の減収を全額国費負担とする交付金で、保育園費と幼稚園費に充当する。

Q 環境性能割交付金、子ども・子育て支援臨時交付金の趣旨と使い道は。

A 環境性能割交付金は消費税が引き上げられる10月を機に、これまでの自動車取得税交付金が廃止され10月からその代わりに導入される交付金であり自動車取得税のグリーン化機能を維持・強化を目的とし一般財源に充てる。また、子ども・子育て支援臨時交付金は、消費税の引き上げに伴い、10月からの幼児教育・保育無償化に係る初年度の減収を全額国費負担とする交付金で、保育園費と幼稚園費に充当する。

入金2500万円は、前年に比べ4600万円減額した理由をどのように分析しているか。

A 29年12月より返礼品の割合が3割になったことによる寄付金の減と、返礼率を守っていない自治体へ流れたことによる。

Q 企画費のコミュニケーション助成事業補助金600万円の内容は。

A 尼子の除雪機の購入、法養寺と横関の可般式ポンプの更新。

Q 定住自立推進費の測量設計委託1600万円の内容は。

A 小さな拠点づくり推進事業で、北落の七郎平邸の耐震診断・基本設計・実施設計の業務委託。

Q 保健福祉センター費の庁舎改修工事8001万9千円の内容は。

A 老朽化している照明・エアコン・ボイラー等の改修費。

Q 塵芥処理費の湖東広域衛生管理組合負担金4155万6千円は、前年に比べ768万1千円増加された理由は。

A 東近江市の旧愛東町と旧湖東町が脱退することにより負担金が増加。

Q 農業振興費の地域担い手育成支援タイプ補助金396万9千円の内容と支出先は。

A 国の農業支援補助金であり、認定農業者にコンバインやトラクターの購入補助をするもので、10分の3の国庫補助金であり、支出先は農業法人北落営農組合と尼子の認定農業者。

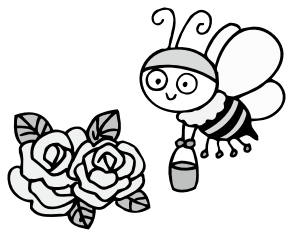
Q 地籍調査費の地籍調査業務委託2470万円の内容は。

A 地籍調査費の地籍調査業務委託2470万円の内容は。

A 長寺6工区の法務局への届出、西ヶ岡山林の立会、北落1工区西側の閲覧と東側の土地測量、在土・長寺東の法務局調査。

Q 教育振興費の中学生海外派遣研修事業補助金259万円は、前年に比べ148万円減額されたその理由。

A 生徒数の減に伴い、10人から5人に減らし、31年度で終了する。



## 特別会計

### 国民健康保険会計

Q 保険者努力支援制度とはどのような評価に基づくものか。

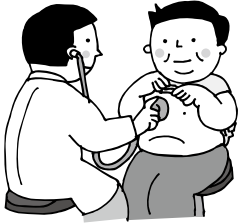
A 国の示した特定健診受診率、保健指導実施率、重症化予防の取組、後発医薬品（ジェネリック）等の促進の取組等の評価指標をポイント評価し、その達成度に応じて町へ特別交付金が支払われる制度。

Q 保険料の県一本化の見通しは。

A 36年以降でできるだけ早い時期に保険料を県内一本化するよう取組んでいきたい。

Q 資産割廃止の見通しは。

A 保険料の算定方式で



所得割・均等割・平等割に資産割を含む4方式で算定しているのは県内で4町。できるだけ早期に資産割をなくし、3方式に統一していく方向で検討したい。

Q 短期被保険者証・被保険者資格証明書の交付についての取扱は。

A 高校生以下の子どもには滞納世帯であっても通常の被保険者証を交付している。それ以外の滞納者は、分納相談などして短期被保険者証を交付している。

### 後期高齢者医療会計

Q 後期高齢者医療事業に対する町長の姿勢は。

A 医療費が増大しないよう健康診査を重視し、病的状況が重症化しないよう保健事業を進めていきたい。

### 介護保険会計

Q 要介護が増える要因は。

A 虚血性心疾患・脳血管性疾患等の生活習慣病の方が多くことが要因と考える。65歳、70歳になってから考えるのではなく、若い時から食事、特に減塩、野菜をとること、運動習慣を身につけることが必要。

Q 認知症患者数は。

A 約100人程度で、

### 墓地公園会計

認定者の4人に1人である。長年にわたる高血圧、高脂血症、糖尿病等の疾患による血管の傷つきと、運動不足が主な原因である。

### 住宅新築資金等貸付会計

特に意見はなかった。

### 一般会計からの繰入金と繰出金の合計額は。

Q

A 19年度から25年度まで、8734万7385円であり、住新会計からの繰出金の合計は、26年度から30年度までで、1947万2501円。

Q 保証人も高齢化しており滞納金を徴収するのは難しいが、国や金融機関との折衝は。

A 保証人が滞納されているケースもあり、弁護士に相談し個別に対応していきたい。また金融機関との折衝は、民間の貸付金とは違うため、債権を引き受けてもらうのは難しい状況。

Q 変形地や小さな残地は、隣地の方に払い下げできるように話をしてはどうか。

A 公募できないような残地については、隣地の方に分譲するため訪問し

### 土地取得造成会計

Q すべてが法適用にならないため独立採算性ではない。そのため、不足分について一般会計からの繰入を禁止するものではない。民営化は考えていない。

Q 下水道が公営企業化になれば、一般会計からの繰入はなくなるのか、また民営化は考えているか。

A 下水道事業特別会計

### 下水道事業特別会計

Q 下水道が公営企業化になれば、一般会計からの繰入はなくなるのか、また民営化は考えているか。

A すべてが法適用にならないため独立採算性ではない。そのため、不足分について一般会計からの繰入を禁止するものではない。民営化は考えていない。

## 企業会計

### 水道会計

Q 直近の有収率は。

A 31年1月末現在83.13%。

Q メーター交換は何年で全戸行うのか。

A 13集落を3年に分けて全戸行う予定。

## 新年度の主要事業

### 家庭支援事業

妊婦期から青年期まで、一体的に情報収集することにより、こどもの発達段階や家庭の状況に応じて支援を継続し、こどもが適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立等を行えるようサポートを行う体制がスタート。



事務を行う子育て支援センター

### カーボンマネージメント強化事業

平成 30 年度に策定した「甲良町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に即し、温室効果ガスの削減を図るため、省エネ設備の導入を実施。



空調設備を予定している甲良町公民館

### 総合計画および総合戦略策定事業

総合的かつ計画的な町政運営を図るための計画である総合計画、まち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画である総合戦略の策定。



現在の計画書

### 新作能「高虎」上演事業

全国に戦国大名藤堂高虎公の名を響かせ、よりいっそう出生地である甲良町の活性化につなげていくこと、および町民文化の振興、ならびに文化資質の向上を図る。



創作面「高虎」

### 体験型介護予防出前講座

介護予防を推進するため、各公民館等に専門職（健康運動指導士等）を派遣し、介護予防のための必要な知識を、体験を通して学び健康寿命の推進を図る。



地域での運動教室の様子

### 中学生・小学生学力向上事業

学力向上を目指すため、全校生徒および全校児童が漢字検定を受験する。

#### 児童水泳教室開催委託

水泳の授業に、指導者を数名派遣し、泳力の向上を目指す。



中学生テスト受講の様子

# 第1回臨時会開催 新体制が決まる!

議長 **丸山 恵二** 議員  
副議長 **阪東 佐智男** 議員 **選出**

31年2月15日、第1回臨時会を開催し、承認1件、発議2件、選挙3件、その他3件の計9件を審査し、審査の結果、承認1件、他はいずれも決定しました。

## 審議内容

### 承認 (1件)

○専決処分

平成30年度甲良町一般会計補正予算

甲良町長選挙費用の補

正

賛成 (野瀬)

反対

(西澤、建部、山田、西川、木村、宮崎、阪東、山田、岡田、田中)

### 発議 (2件)

○甲良町議会議員の議員報酬および費用弁償等

に関する条例の一部を改正する条例

賛成

(西澤、建部、山田、西川、木村、山田、宮崎、阪東、岡田、田中)

反対

(野瀬)

○個人情報流出問題の調査・検証特別委員会の名称と目的を変更する決議

賛成

(西澤、建部、山田、西川、木村、山田、宮崎、阪東、岡田、田中)

反対

(野瀬)

### 選挙 (3件)

○滋賀県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

甲良町長を選任

賛成全員

○正副議長選挙

正副議長選挙を行い、議長に丸山恵二議員(3期目)、副議長に阪東佐智男議員(2期目)を選出。

## 議長・副議長就任あいさつ

副議長

阪東 佐智男



この度、議員の皆様方のご推挙により、議会副議長の要職に就任いたしました。

このような機会を与えていただきましたことは、身に余る光栄でありますとともに、その重責を痛感しております。

我が町は人口減少が加速化しており、それとともに空き家対策等を含めた課題が山積しております。

特に基幹産業である農業の担い手についての高齢化も危惧するところです。

課題と皆様から提案される内容を十分に検討して持続可能な町づくりに貢献できるよう努力をする所存です。

更なる皆様方のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長

丸山 恵二



この度、議員の皆様方のご推挙により、ふたたび議会議長の要職に就かせていただくことになりました。決意を新たに、町の発展と住民の福祉、議会の活性、充実のため、議長として、公正かつ円滑な議会運営に取り組んでまいります。

さて、本町においては、人口減少の加速化、高齢化対策など課題は山積しておりますが、これらの課題に積極的に取り組んで行くことが求められており、これからも町民の皆様方の声を議会に届け、願いに応えられるよう最善の努力をする所存でございます。

町民の皆様方におかれましては、町議会に対し、より一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



一般質問

# 町政のここが知りたい! 聞きたい!

## Q&A



阪東佐智男 議員

### 国民健康保険 事業に問う

**Q** ここ数年の1人当たりの国保医療費が右肩上がりとなっている要因は、

**A** 住民課長

28年度と29年度を比較した結果、医療費全体で見ると、年5000万円ほど増加している。特に、入院療養費やがんの継続治療の方が増えており費用の増加につながっている。医療費は年々増加し、国保の被保険者数は年々減少、さらに被保険者の平均年齢も高齢化し1人当たりの医療費は右肩上がりになっている。

**A** 保健福祉課長

人工透析に至る腎不全の原因は、肥満、高塩分の食事、高血圧症、糖尿病、慢性腎臓病が主要なもので、早期改善、または重症化する前に腎臓内科の専門医療に受診することで重症化防止が可能と考える。



老人会減塩料理教室

町では、特定健診の中に追加項目として、タンパク尿の検査、腎障害による心疾患の早期発見のため心電図検査を全員の方に実施。二次検査として、24時間の蓄尿検査、糖尿病性腎症の指標となるアルブミン尿の検査を行い、事後指導を実施している。また、腎不全のリスク発見のため、健診、検査と主治医との連携による栄養指導の継続等により重症化予防に努めている。

**Q** 人工透析治療の腎疾患は、高額な医療費が必要であり、早期の発見で費用を抑えられる。町として近年の対応は、また、定期的に監視を含む保健指導は、

**A** 人工透析治療の腎疾患は、高額な医療費が必要であり、早期の発見で費用を抑えられる。町として近年の対応は、また、定期的に監視を含む保健指導は、

定期的に監視を含む保健指導は、



**Q** 男女とも大腸がんがトップであり、胃がん、肺がんと続いており早期発見のために町として住民の啓発、検診受診率の向上を行う必要がある。また受診と費用との関係をどのように計画されているか。

**A** 保健福祉課長

町のがん検診の受診率は、県内で高い位置を占めている。精密検査においては、100%受診されている。受診をしやすくするために、総合検診

として特定健診と同日にがん検診を実施し、土曜日健診を実施している。また、集団検診だけでなく医療機関でも受診が可能に、県全体で体制を整えている。費用に関しては、28年度から、まち・ひと・しごと総合戦略の中に「町民長生き促進事業」と位置づけて無料化を実施している。

**A** 総務課参事

健康増進法の一部を改正する法律が今年7月1日に施行されることに伴い、行政機関の敷地内が全面禁煙となり本庁舎も、受動喫煙を防止するために必要な施策を、安全衛生委員会を中心に進めていく。

**Q** データーヘルス計画内の小中学校の喫煙啓発事業で、喫煙防止教育をどのようにされているか。

**A** 保健福祉課長

小学校では、6年生の保健体育の授業で、喫煙、飲酒、薬物乱用が健康に及ぼす影響の勉強をし、中学校1年生で喫煙防止教育の授業を実施、ポスター等の掲示物を皮切りに、生徒に喫煙防止を伝える取り組みを実施。



中学生生活習慣病予防授業

**Q** 国や県では、公共施設

### 【その他質問】

◆機密情報流出について



一般質問

# 町政のここが知りたい! 聞きたい!

## Q&A



建部 孝夫 議員

### おわび

2月の町長の出直し選挙に際して、議員間の過去のいきさつやわだかまりを捨て、この際、議会が一致して統一候補を擁立しようと提案をしましたが、私の不徳、至らなさによりまして、候補者も出せず、町民の皆様のご期待に沿えなかったこと、議会の不甲斐なさに、町民の皆様から「非難、ご批判、お叱りを賜りましたこと、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。皆様の「お言葉」に誠意をもってお応えいたしますことをお誓い申し上げます。

### 野瀬町長の出直し選挙における政治姿勢を問う

Q 「出直し選挙」に道義はあるのか。

A 町長

意を決して出直し選挙をさせていただいた。

※町長の責務を放棄して辞職した者が、「出直し選挙」を企てることは、公職選挙法が認めているからといって道義に反する。辞職したら当面の間(一定期間)は出馬しないのが筋道である。

Q 「リセット」、「けじめ」の表現、意味は。

町長の犯した罪、不法

ご期待に沿えなかったこと、議会の不甲斐なさに、町民の皆様から「非難、ご批判、お叱りを賜りましたこと、誠に申し訳なく深くお詫び申し上げます。皆様の「お言葉」に誠意をもってお応えいたしますことをお誓い申し上げます。

A 町長

その時点では、そう言った。

Q 「借入れた300万円は、落選時の生活費と

考えていた」、では、100万円余りは何なのか。相手が勝手に買い、支払ったのか。

A 町長

私がお借りしたのは300万円。

Q 「政争ではなく政策協議と論争をしていきたい」と言ったが。

これは、政争・対立ではない。町政の粛正、不正政治の掃蕩である。選挙に「お世話になった方々に仕事でお返しする」と言ったが、その真意は。

Q 400万円余り、いや300万円の借入、収支報告書(虚偽)の訂正を初めて認めた。昨年の12月議会までは、「お答えしません」、収支報告書に至っては、「事実、報告書の通りです」と言い切っていた。

Q 2月12日の就任式で、職員が「信頼回復に向け職員一同、一丸となって取り組む覚悟です」とのこと。

町長の犯した罪、不法

ことに、町長は「信頼回復は当たり前前の仕事」と返したが。

信頼回復という仕事

(職務)はあるのか。町長や職員の仕事に対する

A 町長

趣旨は、議員のおつしやる通り。

### 町の人口減少対策における緊急かつ主要な課題は

最優先課題は子育てにあり!

Q 町の人口の流失(転出)を防ぐこと。

人口の流失(転出)については、転出の理由に依えられる事業を創出する。

Q 魅力ある町の創生は、子育てが基本である。

(住居の確保、通勤可能範囲内での就労及び生活ができる就労を斡旋・奨励、企業誘致、町内企業社員の居宅斡旋、町職員のUターン奨励、自治会・隣組・役務のない自由な居住空間の創設、低位な実態にある住民の生活と教育の向上等)

町の子どもの「生きる力」とりわけ、確かな学力の向上を図り、家族・郷土愛を育むことである。(そのためには、学校教育・社会教育の連携で地域・保護者の子育て力「養育・しつけ・生活習慣」、教育力、家庭教育の向上を図り、指導能力のある良質な教職員の配置等を確保すること)

Q 町内での出生率を上げること。

若者が結婚し、安心して

一般質問

# 町政のここが知りたい! 聞きたい!

## Q&A



西川 誠一 議員

### 町長の政治姿勢を問う

**Q** 12月議会では選挙資金借用や収支報告書の説明を求められても間違いない、お答えしませんが、プライベートな事と開き直ったが年頭の予算編成の大事な時期に辞任し再出馬宣言をした。議会対策も講じず、あまりにも身勝手に町政を私物化する行動であったと思うが。

**A** 町長 2月の臨時議会に不信任決議案提出が予想されたので予算編成や日々の日程を考え決断した。

**Q** 二人から軍資金等400万円を借りているが、収支報告書等に記載がない。また、返済の仕方も異常であり当事者は憤慨されているが。

**A** 町長 29年8月3日200万円、10月19日100万円

借り、すでに私なりに考えた方法で返済した。  
※全く誠意のない返却の仕方だ。食糧費も修正されていたがまだ不明瞭な明細書が存在する。今後、特別委員会で追求し、参事人招致を要請する。

### 不祥事事件について

**Q** 公金横領事件の進捗は。

**A** 町長 元職員に請求した1323万円が31年2月12日をもって全額弁済された。

**Q** 情報漏えいで犯人捜しを警察に依頼しているが、内部に泥棒を住まわせているのと同じだ。内部解決する覚悟を自覚せよ。

**A** 企画監理課長 警察の捜査に協力している。漏えい事件が起こった認識はある。

### 農業発展策は

**Q** 特産品開発の進捗と甲良米のブランド化に力を注いでほしい。高齢者や、後継農業者に魅力や希望をもっていたり努力を。

**A** 産業課長 2年前からショウガ生産に取り組んでいる、ブランド米はGI制度等に取組んだが難しく、リンク下の地域団体商標に1年前から取組んでいる。

**Q** 甲良米を独自設計等して米を独自肥料設計等している。県農業農村振興事務所と方針や研修を深めている。

**A** 町長 不十分ではあるが甲良米を独自肥料設計等している。県農業農村振興事務所と方針や研修を深めている。

**Q** いろいろな講座を開催しているが満足度とアンケートのフィードバックは。

**A** 企画監理課長 まちづくりフォーラムは70名が参加で満足度81%。フィードバックは出ていない。

**Q** 各集落では役員が参加に苦労している。演題に魅力がないのでは。予算は減額せず回数の減少や内容を充実させ大勢が参加できる努力を願いたい。

**A** 企画監理課長 自らが進んで参加できる講座になるよう努力する。

**Q** 各集落では役員が参加に苦労している。演題に魅力がないのでは。予算は減額せず回数の減少や内容を充実させ大勢が参加できる努力を願いたい。

**A** 企画監理課長 自らが進んで参加できる講座になるよう努力する。

**Q** 町民の集落自治に対し、自助共助公助互助の精神が、最近乏しくなり各集落では非常に苦労している。ボランティア活動への啓蒙啓発を

**A** 町長 公衆トイレになるのできれいに清掃活動して使っていく。

**Q** 町民の集落自治に対し、自助共助公助互助の精神が、最近乏しくなり各集落では非常に苦労している。ボランティア活動への啓蒙啓発を

**A** 町長 公衆トイレになるのできれいに清掃活動して使っていく。

**Q** アンケートで集落の行事や伝統行事の役目が嫌との意見も多くありボランティアは重要だと考え、啓蒙啓発はする。

**A** 企画監理課長

**Q** 廃止の方向であったトイレを再開する理由は。地元ではゴミ捨場になるのではと危惧されているが、清掃は誰がするのか。

**A** 産業課長 当初、県に無理をお願いして整備した経緯もあり再開したい。清掃はシールバー人材センターに委託。

**Q** 公衆トイレになるのできれいに清掃活動して使っていく。

**A** 町長

**Q** 公衆トイレになるのできれいに清掃活動して使っていく。

**A** 町長

### 三川分水トイレについて

**Q** 公衆トイレになるのできれいに清掃活動して使っていく。

**A** 町長

◆職員採用について

一般質問

# 町政のここが 知りたい! 聞きたい!



野瀬 欣廣 議員

## Q&A

### インフラ整備

8号線バイパスとつなぐ道路を整備する必要があると考えるが。

**Q** 国道8号線バイパスが町を通る可能性が大きくなってきた。経済的にも大きな効果が出るものと思われるが、期待するところ・注意しなければいけないところは。

**A** 建設水道課長補佐 町内で国道307号線から8号線を直線的に通る路線は、町道池寺下之郷線であり、現状でも大型の交通量が多いため、31年度予算として、県道彦根八日市甲西線の法養寺信号から西側、豊郷町の境までの概略設計費を計上し、補正の検討を行う。豊郷町にも関係することから、両町で連携し事業化を図っていく計画である。

**Q** 観光客などの増加による産業や観光振興の促進が見込め、近江八幡市方面や米原市方面への日常生活における移動が便利になり、生活交通の利便性が高くなる。

**A** 建設水道課長補佐 ただし、生活環境を悪化させない対策や、ルート選定時には、支障となる家屋などについて注意が必要。

**Q** 多賀スマートインターと8号線バイパスが完成すると、甲良町の交通の便は格段に良くなる。インターと8号線または

32年には全面供用開始できる予定。引き続き早期完成を要望していく。

**Q** 出町の交差点改良の予定は。

**A** 建設水道課長補佐 31年度で全面供用開始予定。

### 高齢者他の 住みよい町に

**Q** 県の平均寿命は高いが、目指すは健康寿命。年を取ってから寝込まないための活動は。

**Q** 保健福祉課長

町民の健康状態は、腎不全による人工透析の割合や心筋梗塞などで死亡率が高いのが特徴的。その原因となる高血圧を改善する必要がある。そのため減塩運動が定着できるように取り組んでいる。

**Q** 運転免許についてはいろいろ特典を付けて返納を勧めているが、運転に不安のある人に返納してもらえない方策は。

**A** 学校教育課長 中学校では、大津の法務局の講師にて、携帯スマホ人権教育という授業

**Q** 企画監理課長

交通の便が悪いと手放さないので、湖東圏域の公共交通活性化協議会でも課題となっており、検討を進める。

### 小中学校の 現状確認

**Q** 前回「命の授業」を開催されてから時間がたつが、今後の計画は。

**Q** 学校教育課長

甲良中学校で5年前に実施したが、それ以降実施できていない。よい取り組みだと思っているので、進めたい。

**Q** SNSでおふざけの投稿は、社会に大きな影響があり、いじめにもつながっていくとの認識を持って指導を。

**Q** 学校教育課長

中学校では、大津の法務局の講師にて、携帯スマホ人権教育という授業

### 地域福祉計画の 推進を

**Q** 地域福祉計画の進捗は。

**A** 保健福祉課長

本町のまちづくりの最上位計画は甲良町新総合計画であり、地域福祉計画は、福祉分野の上位計画として、しあわせ丸ごと支え合い、笑顔で暮らせる甲良町を基本理念に、30年3月に策定した。地域福祉行動計画を策定中。





一般質問

# 町政のここが知りたい! 聞きたい!

## Q&A



岡田 隆行 議員

### 地域おこし協力隊について

**Q** 地域おこし協力隊の制度について。

**A** 企画監理課長

町が地域おこし協力隊として委嘱し、一定期間

(1年から3年の間に) 地域に移住し、地域ブランドや特産品の開発、また販売PRなど、地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民生活支援などの地域協力を求めながら、期間が終わったからその地域への定住を促す制度。

**Q** 本町における今までの地域おこし協力隊の活動状況と実績は。

**A** 企画監理課長

26年度から5名委嘱した。

実際の定住者は1名。なかなか定住まで至らなかった。

**Q** さまざまな課題があるが、どのように認識しているか。

**A** 企画監理課長

応募者は、こういったことをしたいという希望を持たれている方が多い状況。

漠然とした提示ではなく、ある程度細かいことを業務的に示しながら取り組み事が課題。

協力隊との関わりについて密に連携を取っていくことが進んでいないのが現状。

**Q** 地域おこし協力隊のサポートについて。

**A** 企画監理課長

協力隊は、孤独感というものを大きく持つているため、相談体制が非常に重要になってくる。

取り組む事業の担当課だけでなく、企画監理課との3者が連携し、また地域と連携をとるため調整機能を持ちながら、相

談体制の充実を進め、地域の方の支援により入りやすい体制を構築したい。

### 事故や災害から子どもを守るSPS認証制度について

**Q** セーフティープロモーションスクールとは。

**A** 学校教育課長

理念となる7つの指標

に基づいた条件に合っていると認定された学校について、セーフティープロモーションスクールとして認証していこうとする取り組み。認証するのは、大阪教育大学内にある学校危機メンタルサポートセンターの日本セーフティープロモーションスクール協議会。

**Q** 本町としての取り組みと実績は。

**A** 学校教育課長

そのセーフティープロモーションスクールとい

う7つの指標は、安全に関わる指標で、1組織、2方略、3計画、4実践、5評価、6改善、7共有となっている。

保健センターや各学校において、管理職や防災教育コーディネーターを中心に、安全教育の年間計画を立てて、それに基づき授業や避難訓練を行っている。

避難訓練には警察や消防署に協力を得、不審者対応、地震、火災時の行動訓練等、具体的なより実際に近い訓練になるよう工夫し、行っている。

30年度にある学校では、親への引き渡し訓練を行ったところ、保護者に協力をいただき、実際に近い訓練ができたと聞いている。年度末にはこれらの一切を評価し、振り返り次年度につなげている。

### 【その他の質問】

◆「障害福祉」65歳切り替え問題について

◆一般財団法人地域活性化センターの助成金事業の活用について



地域おこし協力隊退任後、定住し、農家レストランを営む中屋佐知子さん



一般質問

# 町政のここが 知りたい! 聞きたい!



西澤 伸明 議員

## デイサービス事業 の継続をぜひ

**Q** 町が公的に関与するデイサービス事業の継続は待ったなしである。その要求は大変強いものがある。社協の問題ではなく、町はどういう努力をしたのかが問われている。問題を解決しないままでの社協による運営ではなく、事業継続あるいは復活の道筋をつける決断の時期だと思う。積極的に公的役割・公的主導を發揮し、多大な税金を投入して19年間維持してきた設備、施設だ。これを進んで活かすことをぜひ考えてほしい。

**A** 保健福祉課長

町の通所介護サービスの量を検討した結果、現在不足しているとは考えにくい現状であり、いったん考えようということになった。

**A** 町長

町民の意向、それから議員の提言を受け、公的機関のありよう、あるいはサービスのありようについてを再度検討し直すということ、もう一度公的なあり方を検討したい。

## 同対事業の公平 公正な後始末を

**Q** 同和对策特別事業をやったよかつたと言われる状況をどのようにしていくのか、甲良町に突きつけられた大事な課題だ。そこで幾つもある個別課題のうち、今回は次の問題を取り上げる。

その一つ、通称テント村と言われる問題の解決のために周辺住民の願いと住民合意を基礎に進める必要がある。提出された請願書では、町が30年以上も放置をしていたことの説明責任を問うてい

る。さらに住民が交流できる場所の確保を求めているが、見解は。

**A** 人権課長

呉竹センターにおいて関係住民、地元議員との面談を持ち、30年以上にわたり、その土地管理等で適切な対応でなく、深く反省していると町長からも述べた。

住民相互の交流を深め、

互いを気遣うような、行き場所がなくならないように、住民と話し合いを持ちながら、どういう形で居場所をつくるのか、有効な活用、場所の整備も含めて取り組んでいきたい。

**A** 町長

30年そこに集われている方との協議がなかったことは大変申しわけなく反省している。

## 町民のくらしを守る 町長としては消費税10%に反対すべきでは

**Q** 消費税が10%になれば、今回の増税額は甲良町内でどれほどか。赤ちゃんからお年寄りまでの単純計算で試算されていたら答えを。

**A** 総務課長

彦根税務署に確認したところ、甲良町で消費税が上がることによつてどれぐらいかはわからないとのこと。具体的に幾ら増税になるか把握していない。

**Q** 町民のくらしや産業

などがどういふ影響を受けるか試算する必要あり。私なりに試算した。増税分が5兆円なので、国民1人当たり約4万円となる。甲良町人口が2月1日現在の6,980人なので、2億7,920

万円になる。この額全てが増税にならないと見ても2億円近くが増税分として吸い取られる格好だ。これは大変な庶民泣かせで経済も暮らしもダメージになる。

そこで、少なくとも、国民の実質所得がマイナスとなり、経済のダメージが回復できていない状況の中で、増税は中止すべきだとの見解か。

**A** 町長

町単独で反対できない。

### 【その他の質問】

◆人口減少にもなつて  
税収減の見通し、ふるさと納税などへの影響。



一般質問

# 町政のここが知りたい! 聞きたい!



山田 裕康 議員

## Q&A

### 29年10月の町長選挙について問う

**Q** 町長選挙における収支報告書は、虚偽記載であったと認めるか。

**A** 町長 選挙費用の収支報告書の一部に記載漏れがあったことは認める。

**Q** 30年12月議会において収支報告書についての質問に対し、虚偽の答弁をしたことを認めるか。

**A** 町長 記載漏れについては、気づいていなかった。

**Q** 30年11月1日に甲良町選挙委員会に報告した「選挙運動費用収支報告書」は、真実に相違ありませんと回答しているが、虚偽報告をしたことを認めるか。

**A** 町長 間違つて報告したことは認める。

**Q** 甲良町選挙管理委員会は、虚偽の報告をしたことに対し、どのように対処したか。

**A** 選挙委員長

31年1月7日の選挙管理委員会にて報告し、同日付で公職選挙法による告示をして、承知した。  
※公職選挙法246条第5号の2の違反の虚偽記載である。

**Q** 30年12月28日に収支報告書の訂正をしているが、領収書を1年間保存していたのは、なぜわからなかったのか。

**A** 町長

会計簿の中に領収書があり、精査した結果。  
※食料費が、1900円は誰でもおかしいと思うし、報告書が間違いないと思つていたとは大変おかしいことである。

**Q** 1年間、領収書を持っていたのは出納責任者

か。

**A** 町長

そのとおり。  
※出納責任者の方が、保管していたとは、完全に矛盾する。

**Q** 12月議会で指摘した19万4400円の領収書は収支報告書に記載しない理由は。

**A** 町長

支払った覚えはなく、誰かに支払つてくれるよう依頼した覚えはない。

**Q** この領収書は、選挙に使つたものか。

**A** 町長

選挙かどうか分からない。  
※選挙の投票日の前日に、北落の七郎平邸で、提供された弁当の領収書であり、完全に選挙に使つたものである、わからないと虚偽の答弁をしているのは明白である。

### 30年2月に町へ報告した町長の資産報告について

**Q** 町長の資産報告を、30年2月、町に報告したのは、虚偽記載であったと認めるか。

**A** 町長

資産報告書は、書き漏らしをした。

**Q** 借用していたのに、なぜ書かなかったのか。

**A** 町長

確かに借りていた。いわゆる書き漏らし。  
※書き漏らしというのは、虚偽記載であり、明らかになった。

### せせらぎデイサービスについて

**Q** 町民は、存続してほしいと言われているが、存続に向け最大の努力をしてもらえるのか。

**A** 町長

施設、デイサービス、介護事業、見直しをかけたこの事業の行政のあり方を再検討する。  
※再検討ではなく、必ず存続して頂きたい。

### 職員の労務管理について

**Q** 職員の時間外労働で1年間に多い人、少ない人で何時間か。

**A** 総務課長

30年度で4月から12月で771時間、少ない人で1時間。

※多い人が一か月で、14時間も残業したことがあり、一人の職員に偏つていた。このことで長期休暇になったことは、非常事態であり、総務課は労務管理をしっかりとして頂きたい。





一般質問

# 町政のここが 知りたい! 聞きたい!



山田 充 議員

Q&A

## 新年早々の辞職 について

**Q** 突然の辞職をするには、自分の大きな過失を自ら認め、その解決の方法の一つとして辞職という方法があるが、町長はこの事案に相違ないか。

**A** 町長 過失を認めるかの点については、記載ミスなどの過失があったことは確かである。

## 新年度の予算編成を みずから放棄、辞職 し、即時にまた立候 補した裏の本音は

**Q** 新年の1月に入ると、新年度予算の編成に取り組む重要な時期でもある。町の予算編成を投げ出し長の職を放棄するに、あまりにも町長として無責任な行動と町民はとらえている。その舌の乾かぬうちに再度、立候

補した事はどなたかの支持か、町民の多くはそのような見方をしている。

**A** 町長 前回の選挙で大変お世話になった人でも後ろ足で砂を平気でかける人物にこのような質問をし、まともな回答は期待しないが、少なくとも最低人間としての正直な回答を。

**A** 町長 予算編成を放棄したことは、確かに予算編成の重要な時期であったことは、そのとおりである。

自分自身で判断して立候補したもので、誰かに指示されたものではない。  
※町長も最低なら、せめて議会でもしっかりとしなければならぬ所であるが、議会議員も真に甲良町のために身を粉にして働く考えが欠落していると思える。

自分を含め、議員一同  
猛省をお願いしたい。

## 閉会中の議員活動報告

3月28日、第42回町議会広報研修が彦根グランドデュークホテルで行われました。本町から広報委員の3人が受講し月刊総務編集長の豊田健一氏から講義を受けました。

テーマは「読者目線で親切な広報誌を作るには」で私たちの広報こうらのクリニック(診断)を含めて研修を受けました。

広報紙は住民との生活の接点であり、議員の思いを読者目線に立ち、同じ地域に住居している利害関係者に伝える大きな役目をもっています。私たちの広報には、議会言葉が多く使われていることがあり、読者にしては意味不明なことがたくさんあると感じられているのではないのでしょうか。(大工と話すときは大工言葉を使え)と指導を受けました。

また、広報こうらのクリニックでは一般質問中の写真を含め



研修の様子

て少ないため、読者を引き付ける点では弱く、掲載質問のテーマを絞って文字数を少なく、文字を大きくすることが望ましいとの指摘を受けました。今回の第81号も指摘の改善は出来ていませんが、少しでも多くの人に關心をもっていただけるようなコミュニケーション紙にしていこうと議員、広報委員一同努力します。

## シリーズ 町の元気もの

「こんにちはー！」

### 「手作り工房せせらぎ」です

「いらつしやいませー！」  
店に入ると元気のいい声  
が聞こえる。

町立図書館前にある  
喫茶店「工房せせらぎ」  
は、就労継続支援B型  
事業所（障がい者福祉  
作業所）に通所する利  
用者の方の働く場とし  
て、月曜日から金曜日

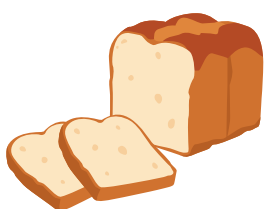


（祝日のぞく）の午前11  
時から午後2時半まで  
美味しい焼き立てパン  
（100円）を販売して  
います。  
昨年12月からはランチ  
も始め、ビーフカレーラ  
イス（430円）、焼き  
そば（330円）、かけ

うどん（280円）と安  
くて美味しい昼食を提供  
しお客様の来店も増えて  
来ています。

利用者の方々が元気  
に接客し、お客様がにこ  
やかに食事やパンを購入  
されている姿を見ると、  
働くということは「社会  
と関わること」であり「社  
会に貢献する」ことであ  
ると再認識させられま  
す。

この「せせらぎ」では  
現在36名の利用者がお  
り、喫茶店の仕事のほか、  
横関の作業所内で内職  
作業やパン・クッキーの  
製造をしている。たまに  
は失敗することもありま



すが、職員が指導しなが  
ら日々前向きに頑張っ  
ている利用者の皆さんの働  
く姿に職員も教えられ  
ることも多い。

「働く意味」とは、お  
金を稼ぐという事だけで  
なく、働くことで得られ  
る人生の充実感を味わ  
うことであり、そしてそ  
れはきつと貴重なものだ  
がある。そういうことを利  
用者から教えられます。  
いくつになっても「働く  
意味」を忘れず日々過ご  
していきたいです。



## 編集後記

### せせらぎ

薫風さわやかな季節となり、身も心も生  
き生きしてくるような気が致します。町民  
の皆様いかがお過ごしでしょうか。

平成の時代が終わり5月1日より新元号  
「令和」の時代が始まります。

万葉集にある歌の序文（初春の令月にし  
て、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き蘭  
は珮後香を薫らす）から二文字取り「令和」  
とされました。

平成時代の30年を振り返れば、自然災害  
の多い時代の様に思われます。

平成3年雲仙普賢岳噴火に始まり、昨年  
の北海道胆振東部地震まで、平成7年阪神  
大震災、平成23年東日本大震災などの巨大  
地震、御嶽山の噴火、台風による記録的な  
豪雨による土砂災害、記録的な豪雪、災害  
級の猛暑など列島各地を多数の自然災害が  
襲いました。

平成30年大阪府北部地震では、ブロック  
塀倒壊での死亡事故があり、我が町でもブ  
ロック塀の調査が行われたところでした。

また、近年の台風の大型化により、各地  
で大きな風水災害もおきています。

「令和」の時代が、皆さまが安心、安全  
に生活出来る災害の無い明るい時代になる  
ことを願っています。

田中 章浩